



新宿区立淀橋第四小学校



学校運営協議会だより

第5号 平成25年10月3日



<志岐代表あいさつ>

長い夏休みが終わり、新学期が始まりました。普段とは違う生活体験や色々な経験をし、それぞれが成長して学校に戻ってきたと思います。大人が思う以上に子どもたちの吸収力や理解力は早いものです。その変化を察知しながら見守っていきたいと思います。学校運営協議会も回を重ねる度に色々なことが少しずつ具体的になり、今はそれらを実行するにあたり、やり方を検討する段階になってきました。人の確保などここからが正念場だと思いますので、引き続き、ご協力をお願いいたします。

平成25年9月5日(木)

第5回運営協議会 次第

- 1) 志岐代表あいさつ
- 2) 学校長よりあいさつ・学校情報
- 3) 地域協働学校連絡会報告
- 4) サポーター情報
- 5) 議題

※次回 10月3日(木) 15時～

2. 《学校長よりあいさつ・学校情報》

夏休みは子どもに関する事件・事故もなく無事終了しました。淀四小で初めての西湖夏季施設、プールも無事実施されました。学校のホームページに「地域協働学校・準備校」の欄が追加され、今後「地域協働学校運営協議会だより」も載せていく予定です。7・8月の教育活動が学校のホームページに載せてあります(淀四小ホームページ掲載資料参照)。学校評価の中間評価結果の説明をします。学校評価には3種類あります。①学校がする自己評価(教員による評価)、②大学の先生が来校されて評価する第三者評価(6月に実施)、③学校関係者評価があります。第1回の保護者アンケートの結果がでました。No20の項目では地域の方への協働学校へのアピールが足りないので今後、アピールをしていきたいと思っています。No21の項目に関しては、昨日、西戸山中学校で4校(淀四小・落二小・落三小・西戸山小)の小学校の教員の授業参観(道徳の授業)を初めて行いました。その後、4校の教員同士で意見交換を行いました。「小学校のうちから聴く態度を身につけることが必要との共通理解ができました。今後、学校運営協議会も給食の試食や授業参観などを実施していきたいと思っています。事務局に淀四幼稚園の林美智子主任先生が新たに加わりました。

※教育委員会 小林氏より学校評価アンケートについての説明がありました※

保護者・地域の方に「アンケートをだしたときにわかりやすい項目」か「アンケートに記入してもらう人の視点にたった項目」を考えてもらう。「保護者も地域も学校もひとつになって地域の子どもたちと一緒に育てていきましょう。」というのが地域協働学校のコンセプトです。学校がこんな子を育てたいという要望を地域・保護者に理解していただき発信していきともに考えていただければ良いのではないかと思います。まず、学校と地域と保護者が一緒になってアンケートの項目を作っていくことを考えています。地域と共に育っていく子どもたちということを主旨としてご理解いただき見直していただけたらと思います。

3. 地域協働学校連絡会報告(副代表:河内)

8月7日に教育センターで教育支援課より地域協働学校の連絡会が実施されました。

指定校・準備校の参加者より各校の活動報告等が行われました。

4. サポーター情報

みどりのサポーターより7、8月の活動報告(資料参照)。

<議題>

① 朝あそび見守りサポーター募集の件

保険について・・・スポーツ振興センターの保険が適用されるかもしれない可能性があるので検討中です。
引き続き、見守りサポーターの募集をしています。

② ビブスの件

ビブスの書体についていくつか見本を作成し、委員の皆さまより希望の多い書体を決定しました。

③ 漢字検定の件

漢字検定団体受検申し込みの件ですが10人以上の申し込みがあれば淀四小が会場になって受検をすることができます。児童のみならず地域の方々も受検申し込みが可能です。